

※ 不覚にも「年収」の言葉に反応した方々へ。

年収があがる。

なんとも甘い響きのする言葉ですよね。

しかし、そんな言葉に惹かれて、本屋のビジネスコーナーでこの本を開いてしまったあなたは、少し危ないかもしれません。

それは、自らビジネスをつくりだし、高い年収を得ている人達はいつもお金のことを考えているわけではないからです。彼らはいつもお金を考えています。

しかし、「年収」という言葉に反応する人は、

「年収があがればいいのに」

「スキルアップで収入をアップしたい」

「いつか会社を独立してビジネスを立ち上げてやる」

そんなことばかり考えている人が大半です。

頭がそういう思考で満ち溢れている人の収入は、きっと上がることはないでしょう。

お金のことばかり考えていてもお金はたまりません。

しかし、人のことばかり考えていればお金は向こうからやってきます。

資本主義という言葉は「お金の権化が勝つ社会」というイメージが強いですが、本来は「人のキモチを動かさせた分だけお金が動く社会」であるはずです。

つまり「年収のあがるしゃべり方。」とは「たくさんのお金を動か

すしゃべり方。」でもあるのです。

ただ、人の心を動かすといっても、単に気が合って仲良くなるだけでは「お友達」ですし、男女として魅力的な関係になるのは「恋人」です。

これは、心が動いてもお金が動いてはいけない関係です。

(この本の内容を応用して、友達や恋人からお金をかりちゃ絶対ダメですよ！)

心が動いてお金も動く「ビジネス」の関係をつくるには、「友達」をつくるのとも、「恋人」をつくるのともまったく違ったトーク術が必要なのです。

本書ではそんなお金を動かせる人間関係をつくるためのトーク方法や実例、トレーニング方法に至るまで細かく説明をしていきます。

もくじ

まえがき

基礎篇

1 「しゃべり脳」を筋トレしよう。

「年収があがる、基礎力をつけるしゃべり方。」

1-1

問題意識は換金できる。

問題意識をしゃべろう。問題意識は行動を生み、行動はお金を生む。

1-2

自由を語るな。選択肢を語れ。

どんなときでも3つの選択肢を用意してしゃべろう。